

第二部 実践報告とパネルディスカッション

～成人期の自立を見据えた3つの柱

『くらす』『はたらく』『たのしむ』の実践から～

登壇者紹介

◆^{ささき けんたろう}佐々木 健太郎 氏（コーディネーター）

宮城県内の中学校教諭、特別支援学校教諭として勤務し、
2019年4月～ 現職（尚絅学院大学 心理・教育学群 学校教育学類 准教授）

◆^{さいとう あつこ}齋藤 淳子 氏（報告者）

2009年7月 独立行政法人高齢障害求職者雇用支援機構
宮城障害者職業センター入職
2013年6月 仙台市北部発達相談支援センター 非常勤嘱託職員
2016年9月 株式会社グッジョブ起業
～現職（代表取締役・就労支援センターグッジョブ管理者）

◆^{さいとう じゅんこ}齋藤 純子 氏（報告者）

1997年～2011年までの間、仙台市内小中学校のPTA会長や、仙台市協働型学校評価運営委員、文部科学省学校評価委員、仙台市公民館運営審議会委員、宮城教育大学非常勤講師を歴任。

2010年4月から仙台市榴岡児童館館長に就任し、2023年4月から特定非営利活動法人せんだい杜の子ども劇場専務理事に就任。仙台市自分づくり教育研究会委員、ふれあい学びネットいずみ推進員会委員長、子どもの放課後支援をすすめる会代表幹事等、幅広くご活動されている。

◆^{にしだ ゆうご}西田 有吾 氏（シンポジスト）

2006年4月 特定非営利活動法人自閉症ピアリンクセンターここねっと入職。
2007年1月 同法人発達障害者地域活動推進センターここねっとデイ
2009年4月～ 現職（同法人仙台市自閉症児者相談センター 主任相談員）

◆^{おぜき}尾崎 ミオ 氏・^{じんぐう しんのすけ}神宮 慎之介 氏（コメンテーター） ※第一部 講師

MEMO

成人期の自立を実現するために 必要な支援やネットワークの あり方について

仙台市発達障害者支援地域協議会作業部会(報告)

1

1. 作業部会の目的と取組みの経過

目的：知的障害がなく、発達障害の特徴も明確ではないケースも含め、青年期から成人期に生じる課題を明らかにし、全てのライフステージにおいて一貫した支援の在り方を検討する。

論点：「くらす」、「はたらく」、「たのしむ」の3つの観点より、特に「たのしむ」を取り上げ、必要な支援の視点を検討した。

取組み：作業部会による協議・支援施設の見学(令和3年～)
先進地視察「みつけばハウス（東京都世田谷区）」
「ら・るーと（東京都品川区）」（令和4年12月）
療育セミナーでの成果報告・研修会の実施(令和5年3月)

2

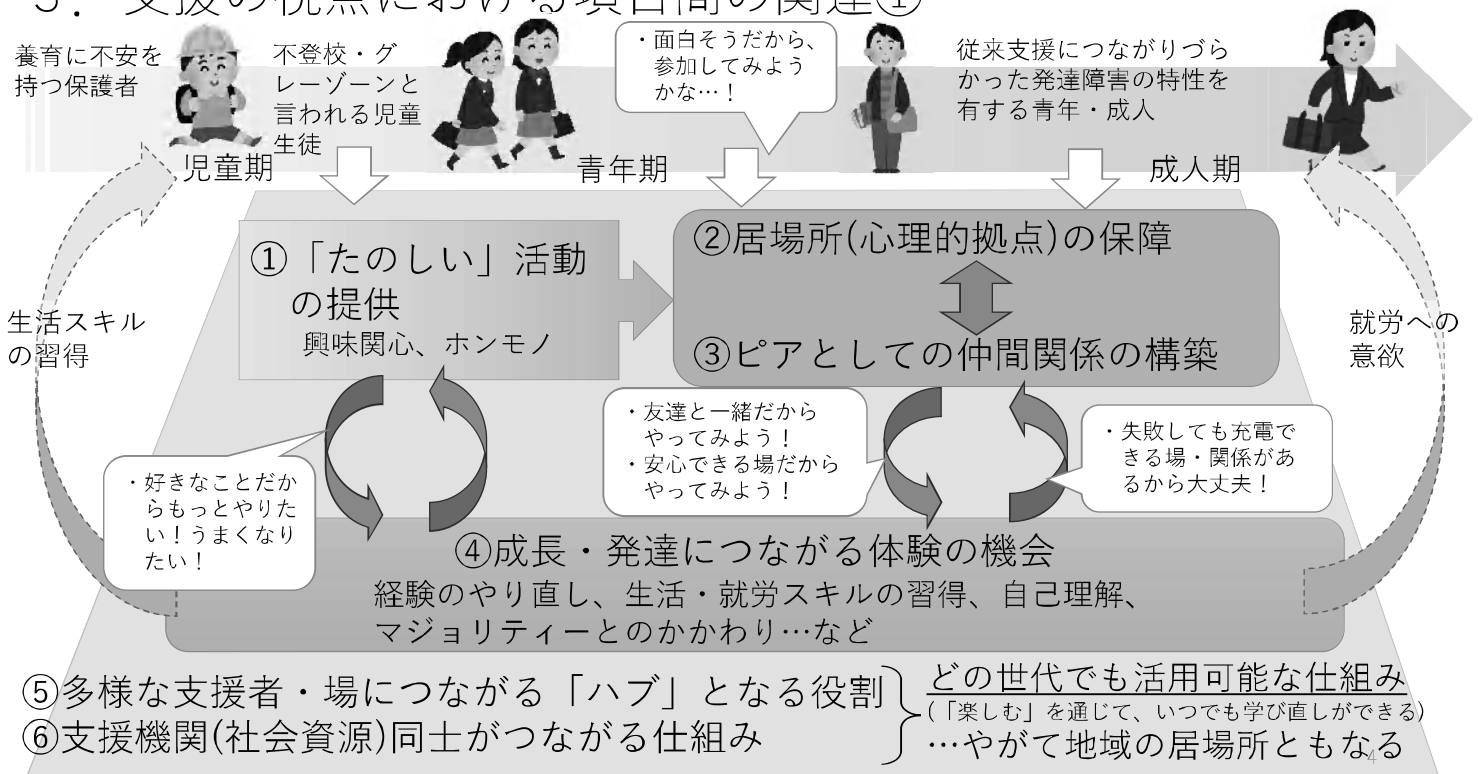
2. 作業部会での協議により得られた支援の視点

「たのしい」活動は、どのライフステージにおいても共通する“縦軸”となりうる。

- 本人への支援
 - ①「たのしい」活動の提供
 - ②居場所(心理的拠点)の保障
 - ③ピアとしての仲間関係の構築
 - ④成長・発達につながる体験の機会
- 支援者の在り方
 - ⑤多様な支援者・場につながる「ハブ」となる役割
 - ⑥支援機関(社会資源)同士がつながる仕組み

3

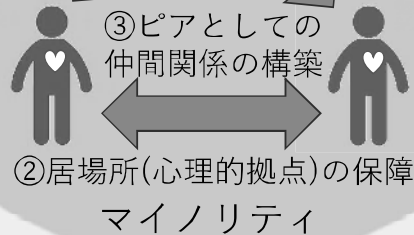
3. 支援の視点における項目間の関連①



4. 支援の視点における項目間の関連②

⑥支援機関(社会資源)同士がつながる仕組み
=顔の見える関係
既存のネットワーク同士のつながり
→福祉関係者に閉じない

主たる支援者が、
当事者の意思を汲み取り、
⑤多様な支援者・場につながる
「ハブ」となる役割を担う。



①「たのしい」活動、②、③、⑤、⑥
に支えられて「④成長・発達につな
がる体験の機会」(マジョリティーとのか
かわりや新たな経験の機会)が得られる。



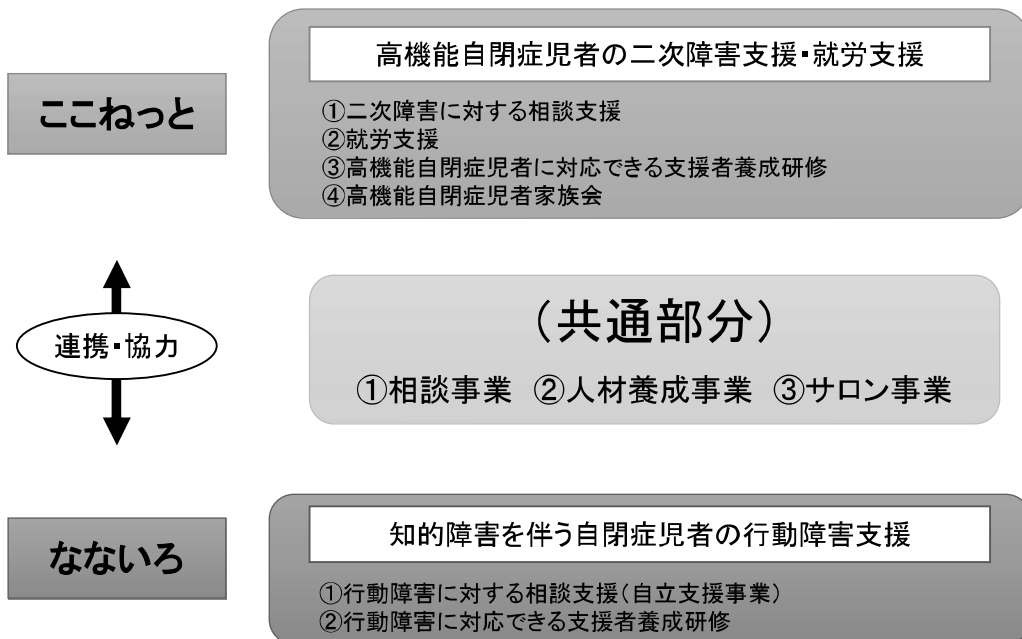
マジョリティー

令和5年度 アーチル療育セミナー
「たのしい」活動から始まる

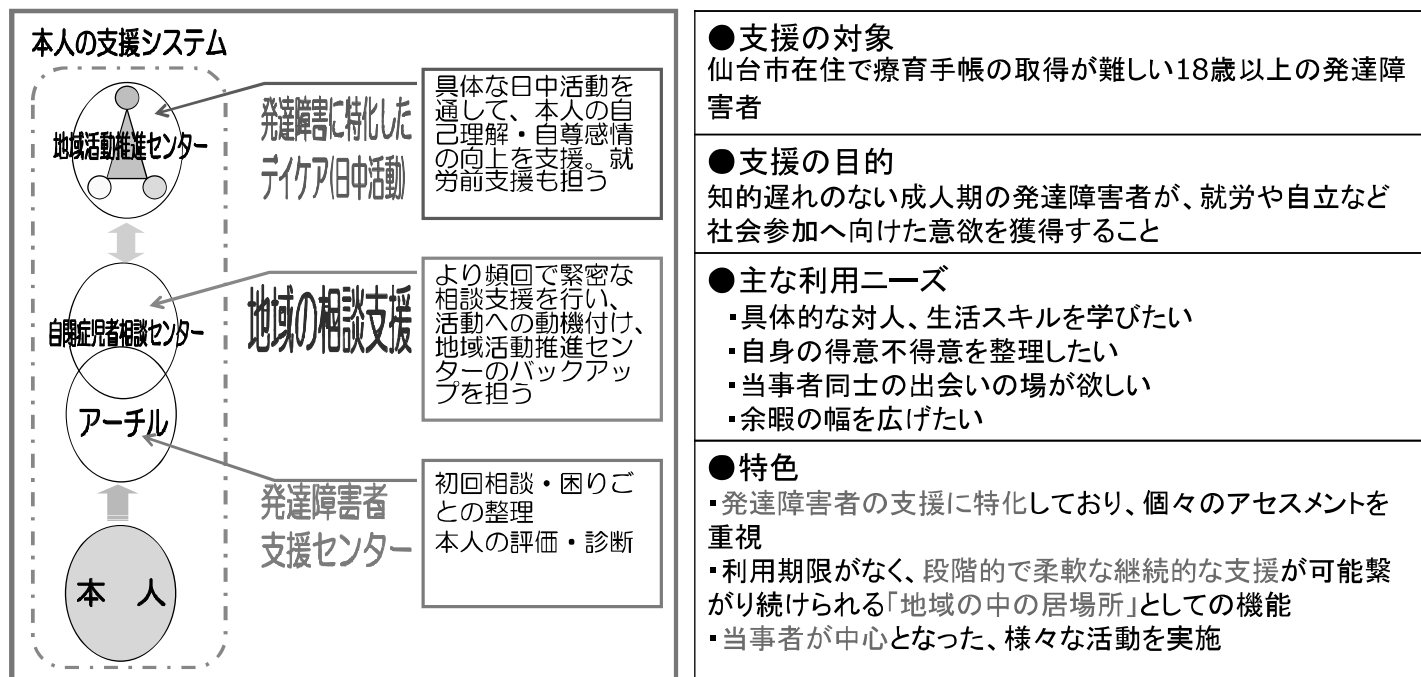
「たのしい」活動の実践から みえてきたこと

仙台市自閉症児者相談センター西田有吾

自閉症児者相談センターについて



地域活動推進センターこねっとデイについて



こねっとデイの活動

<p>トークセッション</p>	<p>クラブ</p>	<p>個別</p>
<p>支援研究</p>	<p>自分発見P</p>	<p>自分発見P (学生向け)</p>

主な開催クラブ(ここクラブ)

<p>お菓子クラブ</p> 	<p>ゲームクラブ</p> 	<p>創作クラブ</p> 
<p>鉄道クラブ</p> 	<p>読書クラブ</p> 	<p>音楽クラブ</p> 

クラブ活動希望(2022年度版)

- 運動クラブ: ストレッチなど軽いものの希望
- 旅行クラブ: 旅先の思い出を語る
- あの頃クラブ: 80年代、90年代を語る
- 相撲クラブ: 朝青竜の取組を解説したい
- ボカロクラブ: ボーカロイドMVを観る会
- 特撮クラブ: ただひたすら推しを紹介したい
- レトロゲームクラブ: テーマ設定型ゲームクラブ希望
- 任天堂ゲームクラブ: 任天堂ゲームを歴史から考える
- ゲーム研究会: クラブから研究会に発展させたい
- 社会保障制度クラブ: 今の社会保障について語り合う
- 画像検索クラブ: Google画像検索でプラレール、ガンダムを探す

クラブ活動希望(2023年度版)

- ラーメンの製麺クラブ: 麺づくりからトライ
- 耳コピクラブ: 聴覚過敏さんいらっしゃい
- ロボットアニメを語るクラブ: ガンダム、エバン好きの集い
- ゲーム実況配信クラブ: クラブ参加者限定配信
- 筋トレクラブ: 軽運動クラブに参加して筋トレに興味を持った
- モノポリークラブ: 大会参加者募集
- 音楽クラブ: アニソン限定
- アニメクラブ: 中でもロボットアニメに特化
- 味覚クラブ: ラーメン出汁の種類・成分を当てる
- もしも話クラブ: ひたすらもしも〇〇だったらを語る

とことん「たのしむ」

- 自分の好きな絵をゆっくり自分のペースで描くことができた。
- 懐かしのアニメキャラをいくつも描けた。
- 好きな鉄道プラモを没頭しながらつくることができた。
- 家族以外とFF(ファイナルファンタジー)の話ができた。
- 周りがゲームをしている様子を見て過ごしたが観ているのも楽しい。
- 一度やり出すと止まらないが、止められずよかった。
- 少しでも仕事を忘れる時間になりよかった。
- (毎日人に合わせてばかり。) ようやく自分のペースがつかめてきた。

モノと「たのしむ」からヒトと「たのしむ」

- 次はゲームに長けてる人に助けてほしい。
- スイカゲームの2人モードが出たので、Cさんと遊んだら、面白かった。
- 今度はだれかをゲームに誘おうと思う。
- 冬で上着がかさむので、みんなのハンガーかけを設置してほしい。
- クラブでみんなで遊べるゲーム増やしたい(購入したい)。
- (運営について)雨天代案を考えたいと思うのですが。
- 活動の冒頭であいさつや自己紹介を軽くするのはどうでしょうか。
- 自分の創作品を気に入ってもらえてよかった、次までに新作をつくりたい。
- あつ森でわたしの島に遊びに来てくれて嬉しかった。

※ここクラブ参加者の声

「たのしい」を通じてヒトと場を共有すること



人間関係への肯定感



カラフルクラブ2024開催 「たのしい」が大集結！



「たのしむ」ために「はたらく」
「たのしむ」ために「くらす」



カラフルクラブのねらい

「たのしい」活動を通じて...

互いの違いを知り、認め合うこと

互いのよさを知り、活かし合うこと



Aさん

「カードキャプターさくら」の作品 & 魅力紹介

ストーリー	★★★★★
キャラクター	★★★★★
演出	★★★★★
音楽	★★★★★
アクション	★★★★☆
総合評価	★★★★★(傑作)



Bさん

「阿武隈急行線・梁川駅での連結風景」

ラプラス号が車庫から出てきて、連結し、仙台へ



Cさん

「最強王図鑑 No. 1決定トーナメント！！」

■魅力・おすすめポイント

見た目の強さだけではなく、それぞれの個性や能力も比べる対象になっているので、意外な結果が出ることもあります。

「発売日が仕事をするモチベーションです！」

「たのしい」ことの肯定は、自己肯定

自己肯定は、自分らしさの発見

自分らしさの発見は、他者肯定へ...

自分から他者へ「ピアお悩み相談会」

●「はたらく」

- 働く意味は何ですか？
- 自分に合った仕事の見つけ方は？
- どうすれば長く働けますか？
- 仕事のミスを減らす工夫は？...etc

●「くらす」

- 節約術を知りたい
- 近隣住民との付き合い方は？
- 服の選び方どうしてる？
- 栄養管理どうしてる？
- 整理整頓どうしてる？...etc



服の選び方が
わからないの
ですが...

- 私もでした。サイズがあるという発想がなかった。おしゃれにするベルトの意味もわからなかった。
- 入ればいいと思い大きめの服をダボダボに着ていました。
- 店員が自分のサイズを教えてくれ、それからはその数字を目安にしました。マネキンの服を上から下までそのまま買うと外さないことも知りました。

食事の量やバ
ランスどうして
ますか？

- 私はアンバランスでした。お腹がふくれればいと思い、毎日3食ともそうめんをにしていたらフラフラになりました。
- 生協の冊子でバランスの大切さを知り、今はYouTubeなどを活用して調べようとしています。

部屋の片付け方
がわかりません。

- コレクションもあるので無暗に捨てられないですね。
- メリット・デメリットで考えるようになっています。リサイクルショップで売れるものもあり、私はそれが楽しくなり少し片付けました。

発達障害当事者 (ピア)活動の未来

- 世代を越えた「たのしむ」のバトン
- ピアによる地域出前相談会
- ピアサポーターの人材育成



とことん「たのしみ」
無理なく「はたらき」
自分らしく「くらす」

「楽しい」「働く」「暮らす」を支える 取り組み

令和6年3月5日
株式会社グッジョブ
代表取締役 齋藤淳子

1

紹介から



仙台市青葉区上杉一丁目10-24

発達障害に特化し就労支援をしている事業所

平成28年開所以来、100名以上の就職支援をしています。
仙台市青葉区上杉、北四番丁駅徒歩5分にあります。

体験談や実績などはホームページを
ご覧ください。



今日は就労支援の話ではなく働くことを支えるための
「楽しいつながり」
「地域とのつながり」の取り組みをお話しします

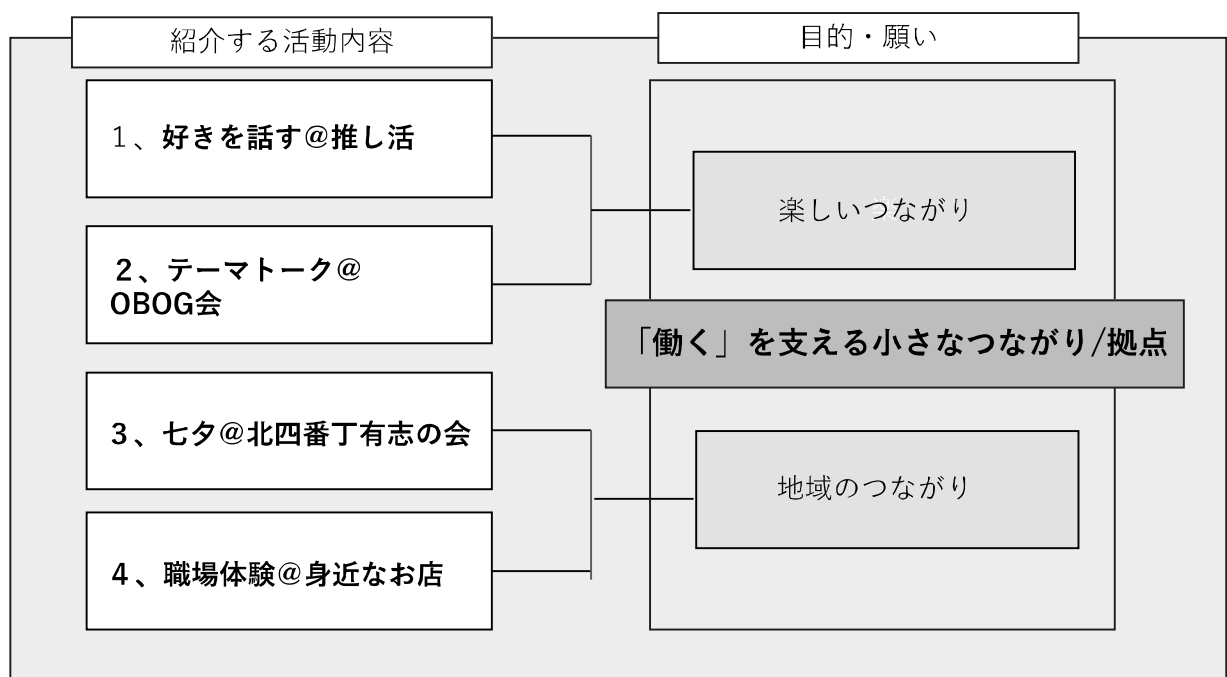
2

取り組みのきっかけ

きっかけは・・・感染症流行でさまざまな制限があったこと

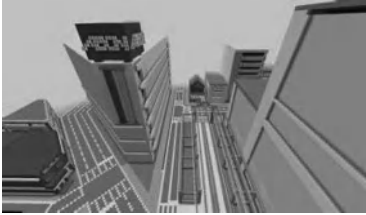
孤立しないよう、楽しく、身近な地域で、無理なくできることは何か
ささやかな取り組みをお伝えします。

今日の話題の全体



紹介する活動内容 1

楽しい@推し活 好きなものを語る



電車、旅行、マイクラフト、スターバックス、アニメやゲーム、虫・・・いいね

紹介する活動内容 2

テーマトーク@OGOB会

え、それ
大変ですね

働いたあとのつながり
いわゆるしゃべり場

それ
あるある！

＜大変なこと＞

- 入りにばかりの頃 → 働かすぎて緊張、仕事量多作業多
- 4月2人退職 → 頼める人がいない
- 健康診断で再検査
- 得意そうなのにやんでいる
- 体力に自信あると思っただけ、立ちたり座、下りが多くて貧血気味になる。

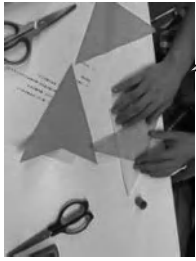


＜変わったこと＞

- 体力がついた、体調に気を遣う → 体調がよくなるようにした。
- 勤務時間 7h → 8hに。
- 前向きになった、仕事効率化、運動
- 20kgやせた!! 生活習慣、貯蓄。
- 落ち込む時間が少なくなった。前向きな解決方法を最善的に考えようとする。

紹介する活動内容 3

手づくり七夕@北四番丁有志の会



折紙博士



地域の有志で、あるもの使って多様な人たちでそれぞれの七夕を



笹も地域の人がとってきて、短冊を喫茶ビジュウさんをお借りして飾り付け

折り紙や映画館のチラシ、新聞紙、印刷会社からいただいた紙で施設の中で作成

施設の中で



地域のお年寄りも自宅で



学生も、主婦も、働く人も。学校や通りすがりでも、それぞれの場所としたい。



院内学級の方も

施設の外へ

紹介する活動内容 3



タイ料理 サバイバイさん

家族みんなが健康でありますように
さあ行くぞ、朝また帰る星の夜 Byトラックドライバー

ノコギリクワガタが100匹捕まえますように
プリキュアになりたい

地域のお店の理解
それぞれの願いを飾る

コロナが1日も早く落ち付きますように
元に戻れー私たちの世界
世界中の争いがなくなりますように

絶対就職！
今より人に感謝される仕事をしたい

電車にたくさん乗りたい
くじけない強い心でありたい



喫茶 ビジュウさん



セブンイレブン木町通二丁目店さん



映画館 フォーラム仙台さん

職場体験@身近な地域のお店



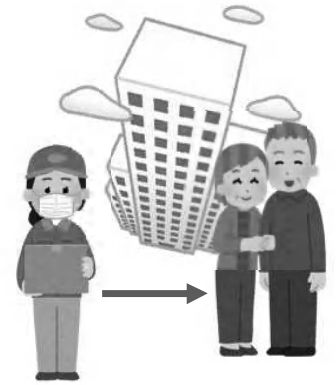
お弁当を作ってトコトコ歩いて
手ワタシで届けることがはじまり
トコトコワタシ

ワタシのペースで
ゆっくりでいい

酒と肴もうりさん
福祉事業所と連携し通販もやっています。



計量、調整補助、盛付け、梱包、清掃など
さまざまな作業体験、試行錯誤中。



令和5年度 アーチル療育セミナー

「楽しい」活動から始まる ～地域に根差し、将来を見据えた 発達障碍児者の支援～

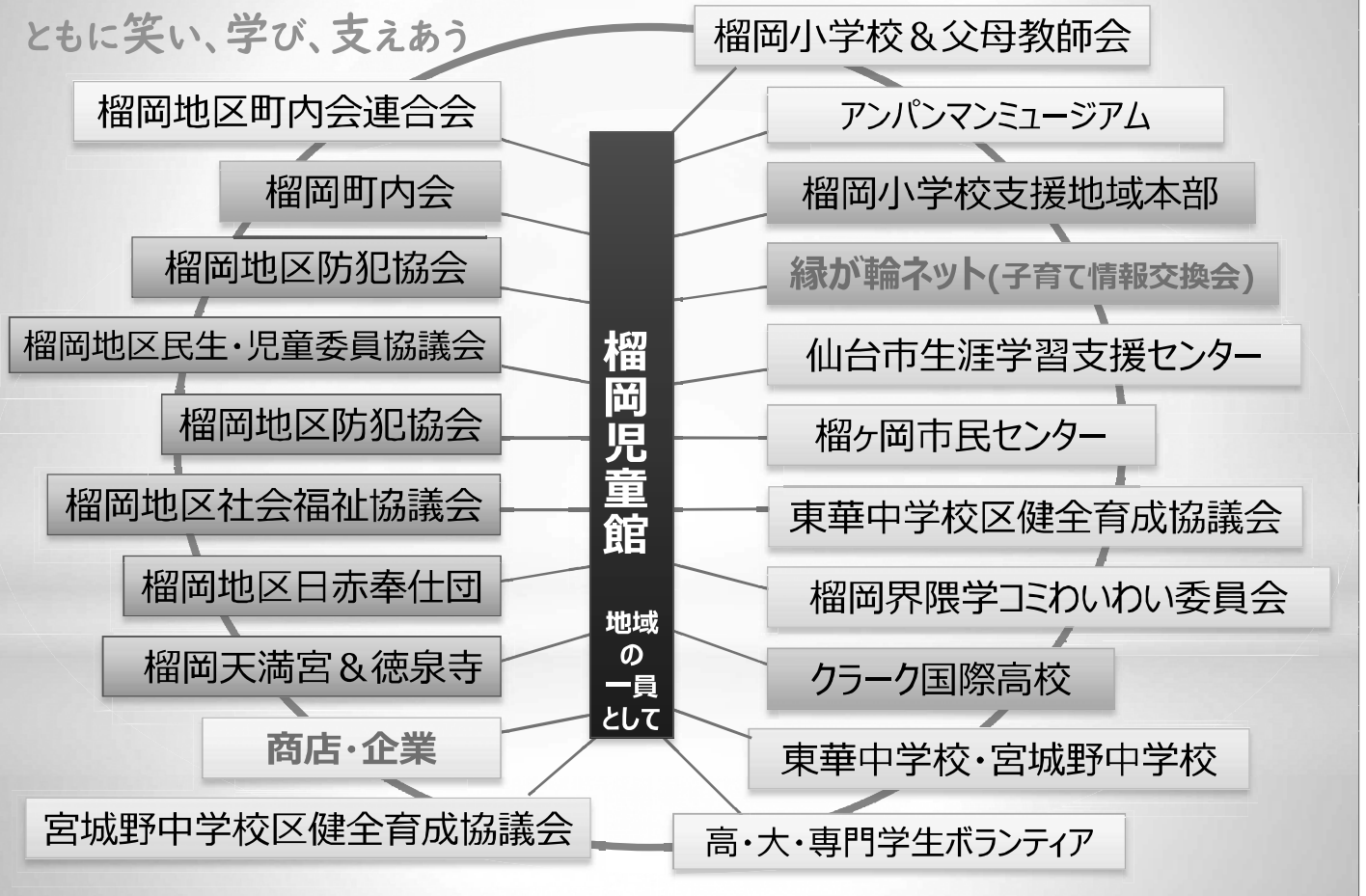
実践報告者

榴岡児童館 館長 齋藤純子



「榴岡児童館」の地域協働ネットワーク

ともに笑い、学び、支えあう



えん わ
縁が輪ねつと
って
なんですか

【子育て情報交換会】

榴岡地区およびその周辺で活動している子育て支援団体や保育所、地区内地縁団体そして地区担当の保健師を交えてのネットワークです。

東日本大震災発災からの教訓

「子育ての孤立を防ぐ」「情報交換と共有」

- ☆ ネットワークでつながることでよりよい支援に。
- ☆ 構成団体同士の強みが活かされる。
- ☆ 子育て中のママ → 参加から参画へ！
- ☆ 相互交流と「顔が見える関係」が進む。
- ☆ 支援の役割分担ができる。

なにが
できるのですか

ママコ
フェスティバル
への協力

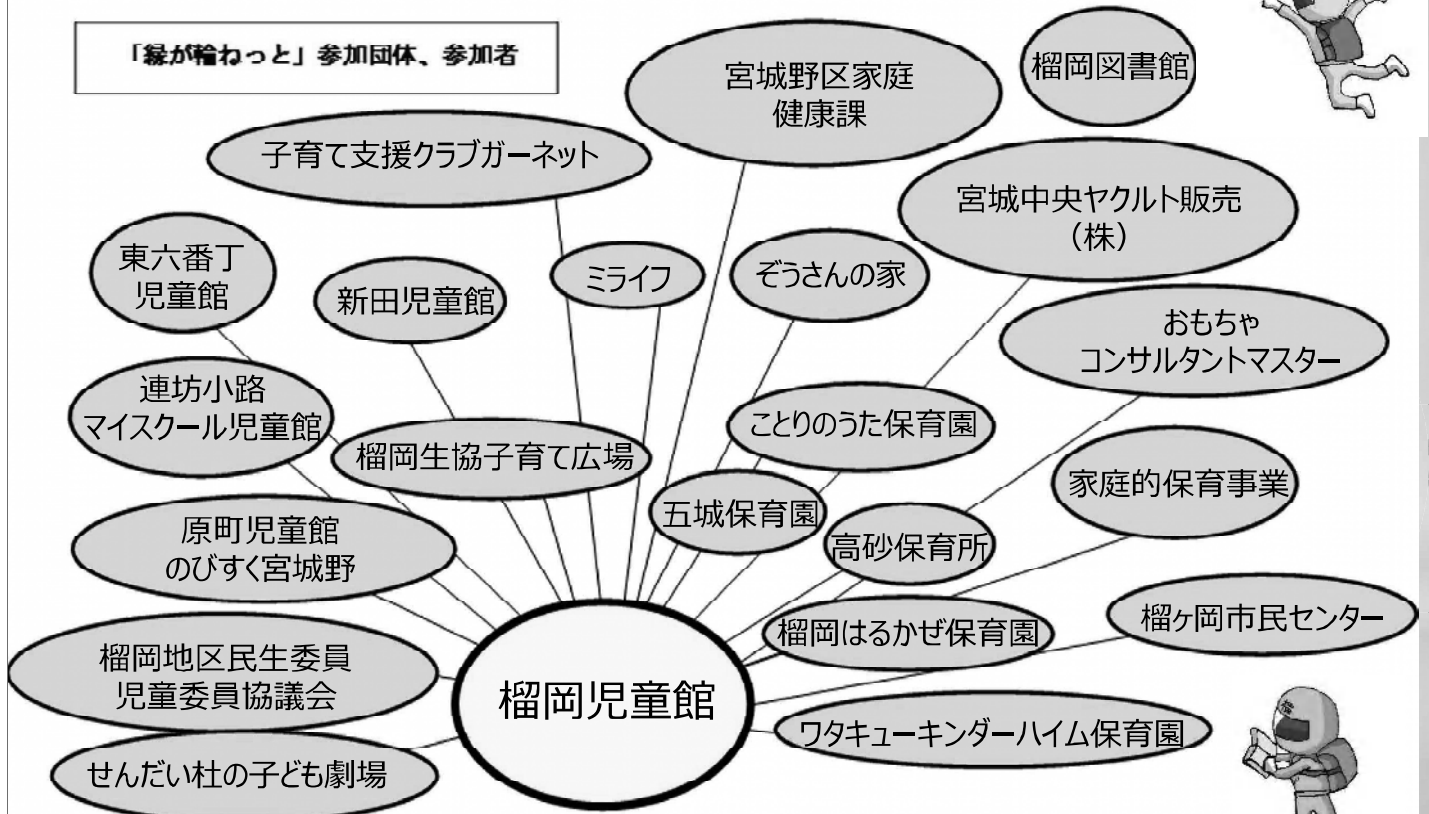




えん わ 「縁が輪ねっと」



「縁が輪ねっと」参加団体、参加者



地域の皆さんとの
「顔の見える関係」って
なぜ必要なのですか

- ①現代社会の子ども&子育て状況から (核家族、少子化、モータリゼーション、一人親家庭、住まいの形)
⇒ 子育ての孤立傾向がある
- ②コミュニケーションの取り方の不得手
- ③困ったときに相談する人がいない
- ④労働と生活の場が異なる
→地域事情が分からない

- ⑤幼少期から大人になるまでを知っている大人が少ない
- ⑥安全安心が脅かされる社会。
- ⑦地縁コミュニティの組織や役割が分からない。
- ⑧子ども同士が遊ぶ→遊び相手がメディア機器
- ⑨塾&習い事、遊び場のない放課後
- ⑩子どもの貧困

孤立しない環境へ！

☆家族とのふれあい(家族のきずな)

一家団欒、共感、役割分担(手伝い)、生活リズムの安定、

☆子どもの成長にあった実体験

スポーツ、芸術・文化、自然等の様々な現実体験、読書



大人、地域社会の関わりが必要

☆子ども同士 & 親同士のつながり

「あそび」を通してのつながり・・・異年齢が集う居場所づくり

対面式およびネット上でのつながり(使い分け)

☆ありすぎる情報からリテラシー力をつける

「私たち」ができること

①「個人」のつながりでできること

②学校や職場、福祉的縁でできること

③地域コミュニティへの参画

①+②+③



本人 & その家族にとっては日常生活の場

——「地域内」でワンストップの応援が可能

日常的なつながりがあるからこそ インクルーシブ&ワンストップの支援ができる

お互いに思い
を伝える

足を運ぶ

情報公開と
共有

ともに笑い、学び、支えあう

寄り添う

他に繋ぐ



お互いを知る努力をする
顔が見える関係づくりをする



地域協働コミュニティで生活を楽しむ

「自分の地域」のネットワークを図式化しよう

ともに笑い、学び、支えあう

